

# 秋田県 9月の天候

## 令和5年（2023年）

秋田地方気象台  
令和5年10月3日

この資料内のデータは速報値です。  
後日、内容の訂正・追加を行うことがあります。

### 【特徴】

#### ○高温

## 1. 気象概況

### 〈天候の特徴〉

この期間、上旬は高気圧に覆われて晴れや曇りとなる日が多かったが、中旬以降、天気は周期的に変わった。低気圧や前線等の影響で大雨となる日があり、大気の状態が不安定となって雷を伴う日もあった。特に2日は雄和で、19日は秋田、大館、脇野田及び仁別で非常に激しい雨が降り、日最大1時間降水量が9月として1位の記録を更新した観測点もあった。

また、暖かい空気の影響を受ける日が多く、多くの観測点で9月として月平均気温の高い方から1位の記録を更新し、日最高気温や日最低気温も高い方から1位を更新した観測点があった。

月平均気温は、全観測点でかなり高い。月降水量は、かなり多いから少ない。月間日照時間は、概ね平年並から多い。（詳細は別添の「アメダス 気象分布図」を参照）

上旬 この期間、高気圧に覆われて晴れや曇りの日が多かったが、前線や低気圧等の影響で雨の日もあった。特に2日は前線に向かって南から暖かく湿った空気が流れ込み、大気の状態が不安定になったため雨や雷雨となり、大雨となった所があった。

旬平均気温は、かなり高い。旬降水量は、概ね少ないから多い。旬間日照時間は、概ね平年並から多い。

中旬 この期間、天気は周期的に変わり、13日、14日及び19日は気圧の谷の影響で大雨となった所があった。特に19日は多くの観測点で大雨となり、秋田、大館、脇野田及び仁別では非常に激しい雨が降った。

旬平均気温は、全観測点でかなり高い。旬降水量は、かなり多いから少ない。旬間日照時間は、概ね平年並から少ない。

下旬 この期間、天気は周期的に変わった。21日、26日及び28日は低気圧や前線等の影響で大雨となった所があり、特に21日は多くの観測点で大雨となった。

旬平均気温は、高いからかなり高い。旬降水量は、かなり多いから多い。旬間日照時間は、平年並。

## 2. 日々の気圧配置

- 1日： 高気圧が日本のはるか東にあって、本州付近に張り出す。一方、低気圧がオホーツク海を北東へ進み、前線が北海道付近を通過して日本海へのびる。
- 2日： 前線が北日本を通過して日本海へのびる。
- 3日： 高気圧が本州付近を覆う。
- 4日： 高気圧が北日本を緩やかに覆う。一方、台風第12号から変わった熱帯低気圧が日本の南を西へ進み、東北地方には暖かく湿った空気が流れ込む。
- 5日： 低気圧が三陸沖を東へ進み、前線が東北地方を通過して西日本へのびる。
- 6日： 低気圧が日本の東を北東へ進み、前線が東北地方を通過して西日本へのびる。
- 7日： 高気圧が東北地方を覆う。
- 8日： 高気圧が北日本を覆う。一方、台風第13号が東海道沖を北へ進む。
- 9日： 低気圧が東北地方を通過する。
- 10日： 高気圧が日本のはるか東にあって、本州付近に張り出す。一方、東北地方は暖かく湿った空気や気圧の谷の影響を受ける。
- 11日： 高気圧が東北地方を緩やかに覆う。
- 12日： 東北地方は気圧の谷となる。
- 13日： 引き続き、東北地方は気圧の谷となる。
- 14日： 前線が華南から対馬海峡を通過して、東北北部へのびる。
- 15日： 高気圧が日本海にあって北日本に張り出す。一方、前線が華南から東日本を通過して千島の東へのびる。
- 16日： 高気圧が日本の東にあって北日本を緩やかに覆う。一方、前線が朝鮮半島から東北南部を通過して日本の東へのびる。
- 17日： 高気圧が日本のはるか東にあって北日本を緩やかに覆う。一方、前線が朝鮮半島から東北北部へのびる。
- 18日： 前線が朝鮮半島付近から日本海を通過して、北海道付近へのびる。
- 19日： 北日本は気圧の谷となる。
- 20日： 引き続き、北日本は気圧の谷となる。
- 21日： 前線を伴った低気圧が日本海西部にあって東北東へ進む。
- 22日： 高気圧が華北にあって本州付近へ張り出す。一方、前線が日本の東から関東地方を通過して東シナ海へのびる。
- 23日： 高気圧が中国東北区にあって日本海へ張り出す。一方、気圧の谷が東北北部を通過する。
- 24日： 高気圧が日本付近を覆う。
- 25日： 高気圧が千島近海にあって東へ移動する。一方、日本海は気圧の谷となる。
- 26日： 日本海は気圧の谷となる。
- 27日： 高気圧がオホーツク海にあって北日本を覆う。一方、低気圧が日本海西部にあって東北東へ進む。
- 28日： 前線を伴った低気圧が東北地方を通過する。
- 29日： 高気圧が本州付近を緩やかに覆うが、気圧の谷が東北地方を通過する。
- 30日： 前線が華中から日本海を通過して北陸地方へのびる。

### 3.気象統計値

#### 秋田、横手、鷹巣の旬・月統計値

観測所名	要素	平均気温	平年差	階級区分	降水量	平年比	階級区分	日照時間	平年比	階級区分
		(°C)	(°C)		(mm)	(%)		(h)	(%)	
秋田	上旬	26.6	+3.3	かなり高い	48.0	93	平年並	69.7	120	多い
	中旬	25.9	+4.9	かなり高い	158.0	244	かなり多い	54.5	107	平年並
	下旬	20.1	+1.6	高い	83.0	186	多い	49.6	95	平年並
	月	24.2	+3.2	かなり高い	289.0	180	かなり多い	173.8	108	多い
横手	上旬	26.9	+4.0	かなり高い	13.0	32	少ない	53.7	102	平年並
	中旬	26.2	+5.7	かなり高い	57.0	104	平年並	50.4	109	平年並
	下旬	20.2	+2.4	かなり高い	58.5	140	多い	41.7	92	平年並
	月	24.4	+4.0	かなり高い	128.5	94	平年並	145.8	101	平年並
鷹巣	上旬	25.4	+3.7	かなり高い	70.5	151	多い	62.6	117	多い
	中旬	24.7	+5.5	かなり高い	102.0	136	多い	48.0	101	平年並
	下旬	18.4	+1.8	高い	150.5	348	かなり多い	48.7	100	平年並
	月	22.8	+3.7	かなり高い	323.0	196	かなり多い	159.3	106	多い

※記号の意味：) 準正常値、] 資料不足値、× 欠測、一 現象なし。平年値：1991～2020年の平均値

※2021年3月2日より、秋田を除く地点の日照計による日照時間の観測を終了し、「推計気象分布(日照時間)」による推計値を日照時間データとしています。これに伴い、平年値も推計値によるものに補正しています。

### 4.極値・順位の更新

(1) 気象官署(秋田)： 9月として3位まで記載

要素名	順位	地点名	観測値	起日	これまでの極値(起日)	観測開始年月
日最大10分間降水量(mm)	2	秋田	20.5	19日	21.4 ( 1944年9月3日 )	1942/9/
日最大1時間降水量(mm)	2	秋田	61.5	19日	65.5 ( 1961年9月9日 )	1938/9/
月平均気温の高い方から(°C)	1=	秋田	24.2	—	24.2 ( 2012年9月 )	1883/9/

(2) 地域気象観測所(秋田を除く)： 9月として1位を記載(統計期間10年以上)

要素名	順位	地点名	観測値	起日	これまでの極値(起日)	観測開始年月
日最大10分間降水量(mm)	1	藤原	9.0	19日	8.5 ( 2018年9月4日 )	2009/9/
"	1	鷹巣	17.5	19日	12.0 ( 2017年9月18日 )	2008/9/
"	1	大館	17.0	19日	13.0 ( 2012年9月5日 )	2009/9/
"	1	脇神	15.0	19日	12.0 ( 2017年9月18日 )	2009/9/
"	1=	八幡平	11.5	19日	11.5 ( 2013年9月16日 )	2009/9/
"	1※	岩見三内	21.5	19日	15.5 ( 2012年9月11日 )	2009/9/
"	1=	田沢湖	10.5	17日	10.5 ( 2010年9月7日 )	2009/9/
"	1	大正寺	19.0	19日	15.0 ( 2020年9月4日 )	2008/9/
日最大1時間降水量(mm)	1	鷹巣	42.5	19日	36.5 ( 2011年9月13日 )	1976/9/
"	1	大館	57.0	19日	37.5 ( 2020年9月4日 )	1976/9/
"	1	脇神	57.5	19日	33.5 ( 2013年9月16日 )	2003/9/
"	1	仁別	68.0	19日	41.0 ( 2020年9月4日 )	1985/9/
"	1	雄和	61.0	2日	44.5 ( 2020年9月4日 )	2003/9/
日最高気温の高い方から(°C)	1	横手	36.7	11日	36.4 ( 2020年9月7日 )	1976/9/
日最低気温の高い方から(°C)	1=	能代	24.8	5日	24.8 ( 2020年9月8日 )	1977/9/
"	1	鷹巣	24.3	5日	24.2 ( 2010年9月3日 )	1976/9/
"	1=	大潟	25.2	5日	25.2 ( 2010年9月3日 )	1977/9/
月平均気温の高い方から(°C)	1=	能代	23.3	—	23.3 ( 2012年9月 )	1977/9/
"	1	鷹巣	22.8	—	22.5 ( 2012年9月 )	1976/9/
"	1	大館	22.7	—	22.3 ( 2012年9月 )	1977/9/
"	1	脇神	22.1	—	21.7 ( 2012年9月 )	2003/9/
"	1	八幡平	19.0	—	18.8 ( 2012年9月 )	1979/9/
"	1	男鹿	22.8	—	22.6 ( 2012年9月 )	1977/9/
"	1	大潟	23.7	—	23.3 ( 2012年9月 )	1977/9/
"	1	阿仁合	21.6	—	21.5 ( 2012年9月 )	1977/9/
"	1	岩見三内	22.7	—	22.5 ( 2012年9月 )	1977/9/
"	1	雄和	23.0	—	22.6 ( 2012年9月 )	2003/9/
"	1	角館	23.0	—	22.8 ( 2012年9月 )	1977/9/
"	1	大正寺	22.5	—	22.2 ( 2012年9月 )	1977/9/
"	1	大曲	23.5	—	23.3 ( 2012年9月 )	1977/9/
"	1	本荘	23.9	—	23.3 ( 2012年9月 )	1977/9/
"	1	東由利	23.1	—	22.6 ( 2012年9月 )	1977/9/
"	1	横手	24.4	—	23.9 ( 2012年9月 )	1976/9/
"	1	矢島	22.9	—	22.5 ( 2012年9月 )	1977/9/
"	1	湯沢	23.3	—	22.6 ( 2012年9月 )	1977/9/
"	1	湯の岱	21.4	—	20.8 ( 2012年9月 )	1977/9/

\*記号の意味：) 準正常値、] 資料不足値、× 欠測、 = :タイ記録 ※ : 通年の極値を更新

各種観測値、統計値や平年値及び季節予報は気象庁ホームページに掲載しています。

【気象資料】 <https://www.data.jma.go.jp/obd/stats/etrn/index.php>

【気象データのダウンロード(CSV)】<https://www.data.jma.go.jp/gmd/risk/obsdl/index.php>

【季節予報】 [https://www.jma.go.jp/bosai/season/#area\\_type=offices&area\\_code=050000&term=1month](https://www.jma.go.jp/bosai/season/#area_type=offices&area_code=050000&term=1month)

【注意事項】

本資料に掲載されている観測値は断り書きがない限り、秋田は気象官署、その他は地域気象観測所の観測値を使用しています。

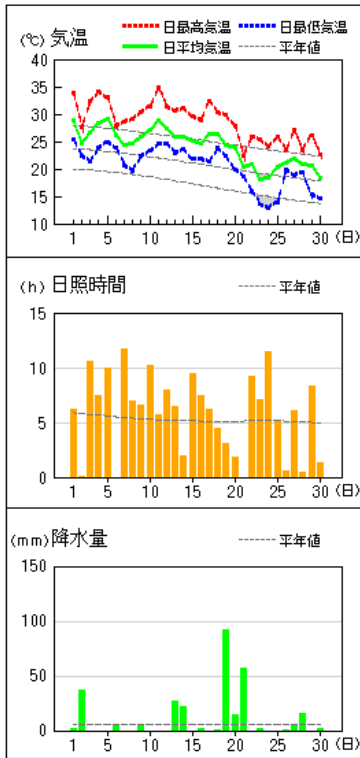
なお、本資料の著作権は秋田地方気象台が有しています。掲載されているデータや図表を利用する場合は「秋田地方気象台の資料によった」旨、記載してください。

また、営利を目的に増刷など行う場合は所定の手続きによるものとします。

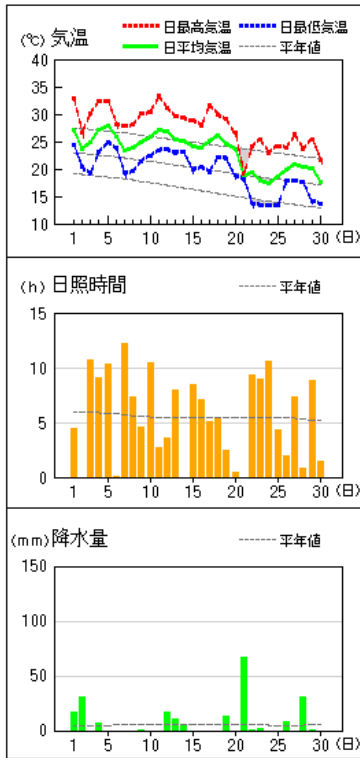
本資料に関する問い合わせ先  
秋田地方気象台  
電 話：018-864-3955

アメダス 気象経過図：2023年09月01日-2023年09月30日

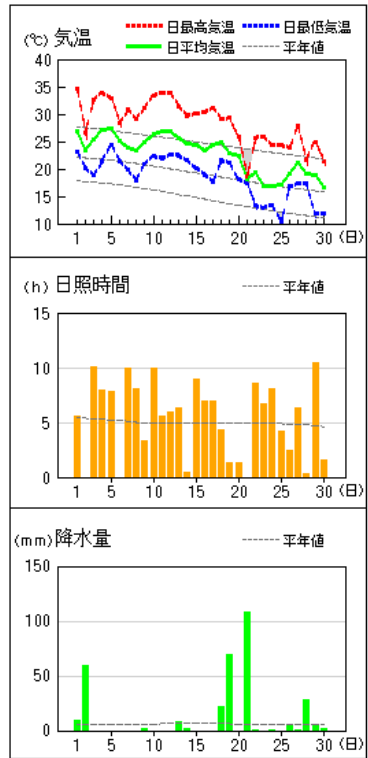
秋田



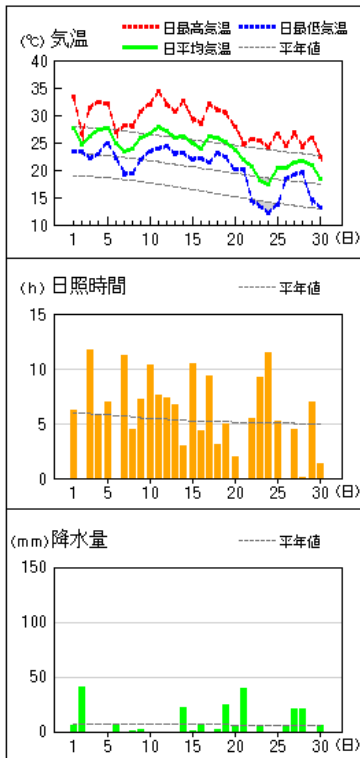
能代



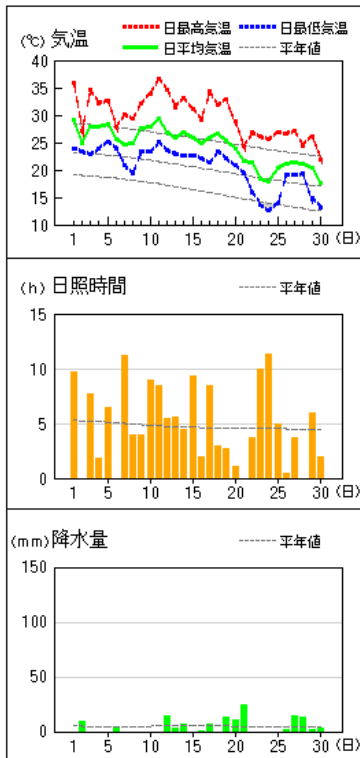
鷹巣



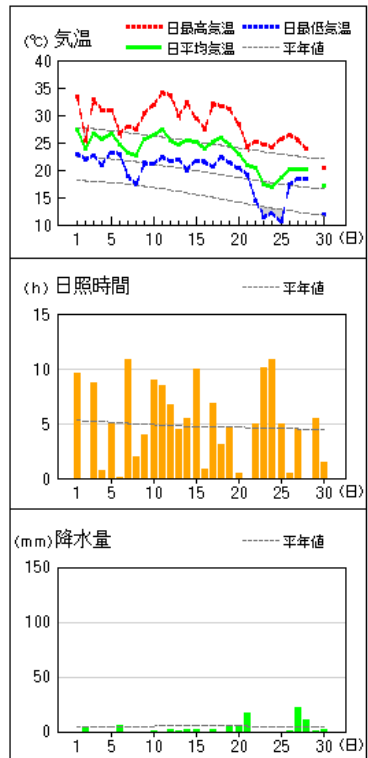
本荘



横手



湯沢 ※

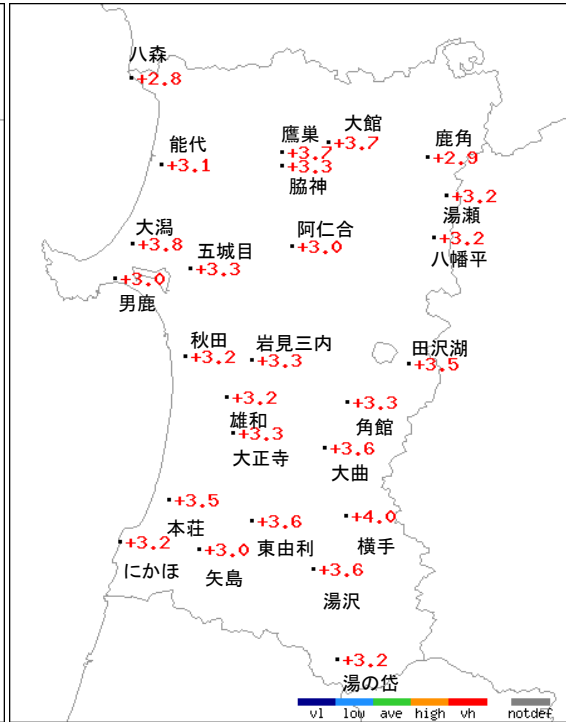
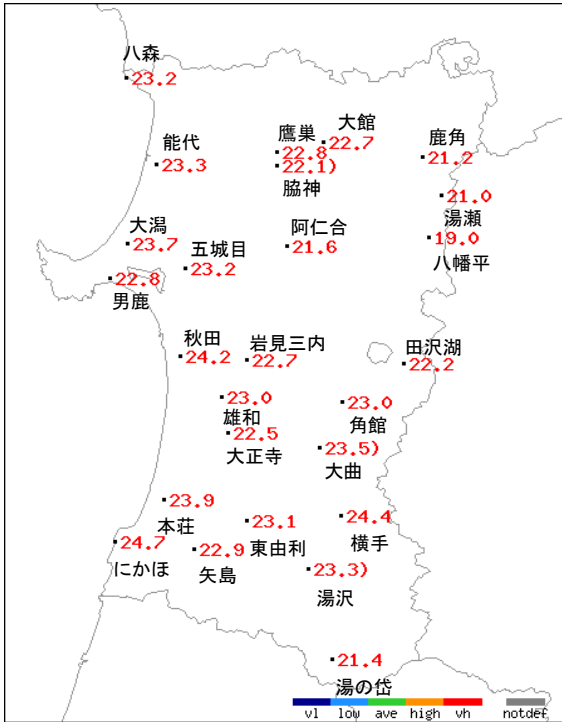


※ 機器更新の為、29日の気温と降水量は資料不足値

# アメダス 気象分布図: 令和5年(2023年)9月1日~9月30日

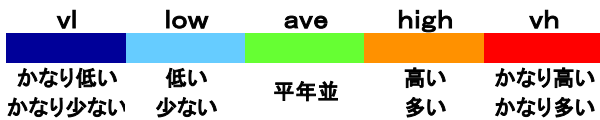
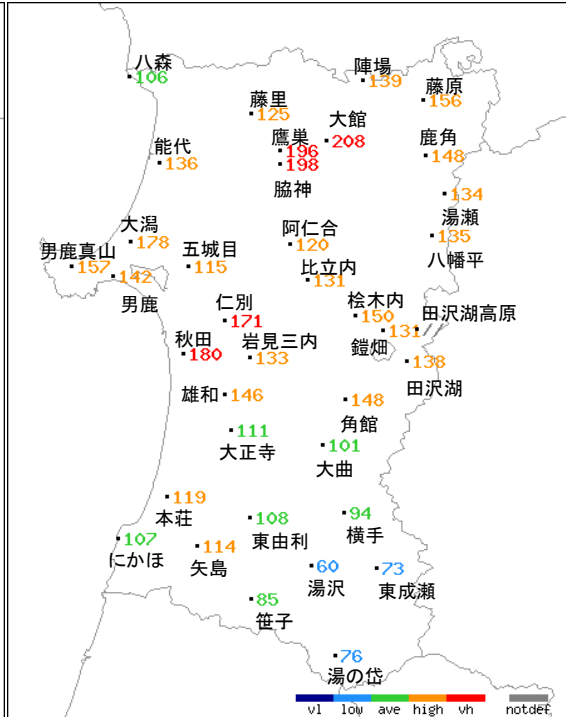
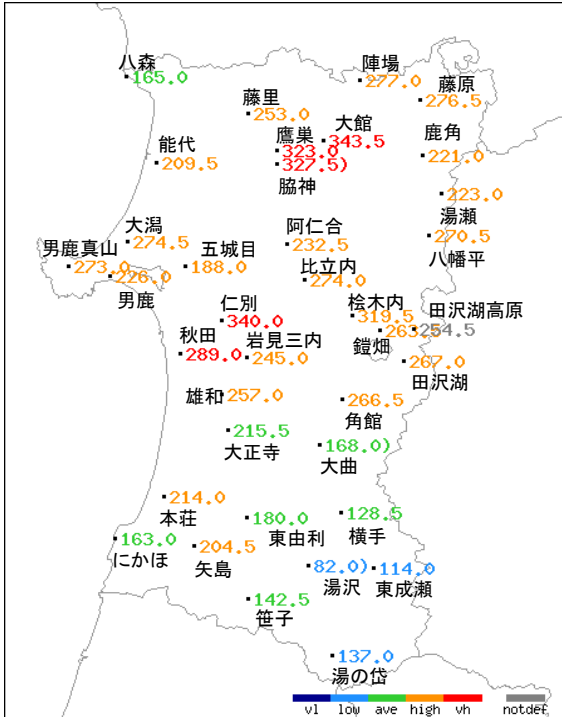
## 【月平均気温観測値(°C)】

## 【月平均気温平年差(°C)】



## 【月降水量観測値(mm)】

## 【月降水量平年比(%)】



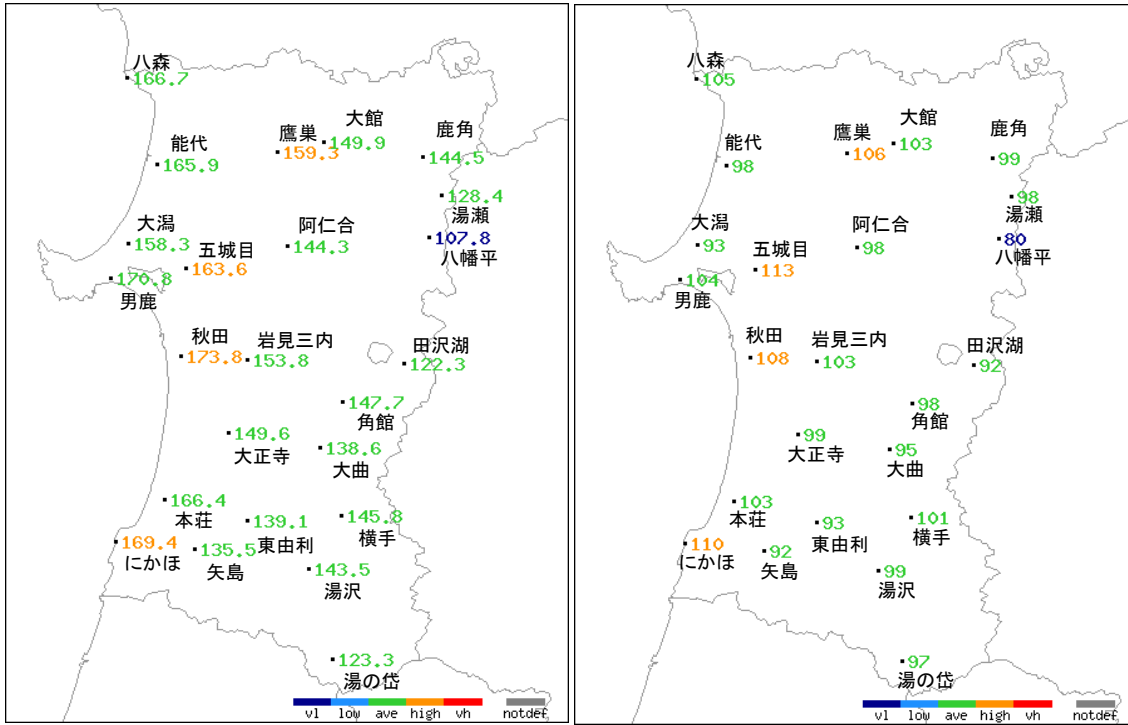
notdef  
階級区分なし

値	正常値
-	現象なし
(値)	準正常値
[値]	資料不足値
X	資料なし
//	平年値なし

# アメダス 気象分布図: 令和5年(2023年)9月1日~9月30日

【月間日照時間観測値(h)】

【月間日照時間平年比(%)】



値	正常値
—	現象なし
値)	準正常値
値]	資料不足値
X	資料なし
//	平年値なし